

作成日：2026年2月17日（第1版）

西暦2024年1月～2027年9月にみどり市民病院に入院された方へ

「電子カルテの情報要約 AI による看護師業務負担軽減の実証研究」へ

のご協力をお願い

1 研究の概要

【研究の背景・目的】

高齢化の進行と並行して現役世代が減少し、医療現場での看護師不足が問題となっています。患者さんに安全で質の高いケアを提供し続けるために、記録・書類作成などの看護師の間接業務の効率化は重要な課題です。この課題解決に向けて、株式会社アルム（以下、アルム）では、生成 AI の技術を活用した、電子カルテの情報要約システム（以下、要約 AI）を開発しています。

この研究の目的は、過去に名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院（以下、当院）に入院された患者さんの電子カルテ情報を活用させていただき、要約 AI の精度や看護師の業務負担軽減への効果を明らかにすることです。

【研究の対象となる方】

この研究は、アルムでの初期検証と、当院での院内実証の2つのステップで実施し、それぞれ以下に該当する方のうち、情報の利用拒否の意思表示がない方を対象とします。

初期検証：西暦2024年1月～12月の1年間に当院に入院された患者さん

院内実証：西暦2024年1月～西暦2027年9月に当院に入院された患者さん

上記に該当した方の中から、最終的な対象者をこの研究の研究責任者が判断いたします。

【研究期間】

この研究の実施を許可された日から西暦2028年3月31日まで

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使うてほしくない場合もご連絡ください。その時点であなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、研究の進捗状況によっては、あなたの情報を取り除くことができない場合があります。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下の Web サイトでご確認いただけます。

2 研究の方法

この研究では、研究対象の方の診療記録や看護記録を電子カルテから収集して利用します。初期検証では、氏名やマイナンバーなどのあなたを特定できる情報を全て削除し、個人情報ではない匿名化された情報に加工した上で、共同研究機関であるアルムに提供します。アルムでは、提供された情報を様々な条件のもと生成 AI で処理を行い、要約 AI の最適化を行います。

院内実証では、当院に要約 AI を導入し、研究対象の方の電子カルテ情報にアクセスし、生成 AI で処理を行います。診療記録や看護記録に基づき生成 AI が作成する文書と、看護師さんが作成する文書を比較することから、要約 AI 精度や有用性を評価します。精度評価の一部はアルムで行いますが、提供される情報には、氏名やマイナンバーなどのあなたを特定できる情報は含まれず、新たな ID を振って加工を行います。

研究対象者から提供された情報は、当院およびアルムが責任を持って管理し、アルムに情報を提供する際には、電子ファイル共有システム等を用いてプライバシーの保護を徹底します。

3 この研究で用いるあなたの試料・情報の内容について

この研究では、あなたが当院に入院した際の以下の電子カルテの情報を利用します。

- 患者プロフィール：年齢、性別、入院期間、診療科、障害、要介護区、感染症、病歴、病名、ICD-10 コード、アレルギー・注意情報、身体計測、血液・輸血、治療、家族構成、幼児期、受診歴・入退院歴、服薬状況、社会生活背景等
- 診療記録：医師記録、治療内容、検査・診断記録、処置・処方等
- 看護記録：看護問題、看護計画、看護記録（SOAP（患者の訴え・客観的な状態・分析・今後の計画を整理した書式）記録、経時、評価、重要度等）、経過記録（バイタル、食事、水分出入り（IN/OUT）、看護実施内容等）、看護サマリ、各種アセスメント結果、申し送り内容等
- 多職種記録：リハビリテーション記録、栄養管理記録、薬剤管理指導記録等

4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学および株式会社アルムが共同で実施します。

	研究機関の名称	研究責任者	研究機関の長
研究代表機関	名古屋市立大学医学部 附属みどり市民病院	山田 敏之	浅野 実樹
共同研究機関	株式会社アルム	泉田 博彬	大谷 駿明

5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。あなたの氏名等とこの符号とを結びつける対応表を作成しますが、あなたの情報を頂いた当院で厳重に管理し、個人を特定する情報を外部に提供することはありません。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表する際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は、アルムから資金の提供を受けて実施します。また、名古屋市立大学共創まちづくり研究推進費を使用します。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。また、アルムにおいても社内の規程に従い、適切に対応しています。

7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることや、他の研究機関へ提供されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

【連絡先】

名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 心臓血管外科

電話番号：052-892-1331

（対応可能な時間帯）平日 8 時 45 分から 17 時 15 分まで

対応者：山田 敏之

【研究代表機関】

研究機関名：名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院

研究代表者： 心臓血管外科・山田 敏之

連絡先： 052-892-1331